

記載例

委任状


委任状の記入において、鉛筆等の容易に消却可能な筆記具を使用した場合は、入札無効となります。

△△〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇〇長様

住所又は所在地 〇〇県〇〇市
××××町××丁目××番地1

商号又は名称 〇〇〇〇〇〇株式会社

代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 

ふりがな 〇〇〇 〇〇


私は、今般都合により 〇〇〇 〇〇 を代理人と定め、下記の 入札及び見積に関する一切 の権限を委任します。

工事番号 〇〇△第〇〇〇号

1 業務等名 〇〇〇〇〇〇業務委託

2 履行(納入)場所 二本松市 〇〇 地内外

3 代理人使用印

代理人印


- 入札執行日の日付を記入してください。
次に該当する場合は、入札無効となります。
①入札執行日以外の日付が記載されている
②日付が未記入
- 委任者(入札の権限を有する代表者)の住所又は所在地、商号又は名称、代表者の役職名及び氏名を正確に記載してください。
㊦部分は、委任者(入札の権限を有する代表者)印(二本松市に提出した使用印鑑届の印)を鮮明に押印してください。
次に該当する場合は、入札無効となります。
①住所、商号又は名称及び代表者氏名のいずれかが未記入
②住所、商号又は名称及び代表者氏名のいずれかが入札書の記載事項と一致していない
③委任者(入札の権限を有する代表者)印が押印されていない
④委任者(入札の権限を有する代表者)印の印影が不明瞭
- 委任状提出先には、入札公告者又は指名通知者(〇〇〇長)の職名を記載してください。
次に該当する場合は、入札無効となります。
①委任状提出先の職名と入札公告者等の職名が一致していない
②委任状提出先が未記入
- 入札及び見積に関する一切の権限を委任する代理人の氏名及びふりがなを記入してください。
次に該当する場合は、入札無効となります。
①委任を受けた代理人名と入札書に記載した代理人氏名が一致していない
②代理人に委任する権限の記載がない、又は不明確
- 入札公告等に工事番号の表記がない場合は、記入不要です。
入札公告等に工事番号の表記がある場合で、次に該当する場合は入札無効となります。
①工事番号の記載間違い
②工事番号が未記入
- 入札公告等のおりに正しく記入してください。
次に該当する場合は、入札無効となります。
①業務等名又は履行(納入)場所のいずれかが記載間違い
②業務等名又は履行(納入)場所のいずれかが未記入
- 委任者から入札に関する委任を受けた代理人が入札の際使用する印鑑(代理人印)を鮮明に押印してください。
次に該当する場合は、入札無効となります。
①代理人印が押印されていない
②代理人印の印影が不明瞭
③委任状に押印した代理人印と入札書に押印した代理人印が一致していない
④入札書に代理人印の押印がない

- ※ 代理人を立てる場合、入札書には本人印ではなく代理人印を押印して下さい。
- ※ 代理人氏名には、ふりがなをふってください。
- ※ 委任状は、入札案件毎に作成し提出して下さい。
- ※ 委任状は、一般的な要件を具備しているものであれば任意様式でも構いません。